

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和03年12月23日

計画の名称	遊佐町における安全で安心な下水道の整備（防災・安全）											
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当	
交付対象	遊佐町											
計画の目標	下水道施設の計画的な改築を実施し、安全で安心な生活環境を実現する。											
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	282	A	282	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R6末)
1	ガイドラインに沿ったストックマネジメント計画の策定率を0%(R2)から100%(R4)に増加させる。 計画の策定率(%) ガイドラインに沿った計画の策定数（箇所） / スtockマネジメント計画において検討すべき全計画数（箇所）	0%	%	100%
2	ストックマネジメント計画における改築実施計画の改築達成率を0%(R2)から70%(R6)に増加させる。 改築達成率(%) 改築実施済み施設数（箇所） / 改築実施計画に記載の施設数（箇所）	0%	%	70%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="checkbox"/>	定住自立圏を含む	<input type="checkbox"/>	連携中枢都市圏を含む	<input type="checkbox"/>	流域水循環計画を含む	<input type="checkbox"/>	地域再生計画を含む	<input type="checkbox"/>
-----	-----------	-----------------------	----------	--------------------------	----------	--------------------------	------------	--------------------------	------------	--------------------------	-----------	--------------------------

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
下水道事業	A07-001	下水道	一般	遊佐町	直接	遊佐町	管渠（ 污水）	—	ストックマネジメント計 画検討等	調査検討業務等	遊佐町	■	■	■			115		策定済
	A07-002	下水道	一般	遊佐町	直接	遊佐町	管渠（ 污水）	改築	マンホールポンプ更新（ 電気計装設備）	通報装置N=60基	遊佐町	■	■	■			48		策定済
	A07-003	下水道	一般	遊佐町	直接	遊佐町	管渠（ 污水）	改築	管路施設等改築・更新	（更生工法）Φ400・500mm L =0.2km マンホールポンプ 6基 制御盤 1基 通報装置 5基 蓋 13箇所	遊佐町			■	■	■	119		策定済
												小計					282		
												合計					282		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R02				
配分額 (a)	30				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	30				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	23				
翌年度繰越額 (f)	7				
うち未契約繰越額(g)	0				
不用額 (h = c+d- e- f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 遊佐町における安全で安心な下水道の整備（防災・安全）

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①上位計画等と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
①目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
②指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
④十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
III. 計画の実現可能性	
①事業の具体性など事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性	
②事業の実施について、住民等の中で合意形成が行われている。	○
III. 計画の実現可能性	
③計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	○

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

